

# \* 8月7日に Rond 事務所にいたヘルパーさんたちに、インタビューしてみました！

## ■岡原雪雄さん（60代）ドライバー

— Rondに入ったのはいつですか。  
ちょうど1年かな。去年の7月からです。  
—きっかけは。

女房の知り合いの知り合いが谷さんを知っていてね。

—どんなお仕事をされていますか。

Rondでの仕事はまんぼうの送迎がメインだね。もともとは38年間、車の板金の仕事をしていたんです。だから車は慣れたものなんだよ。でも障害のある子を乗せるのは初めてだから、運転には慎重になるね。これだけ多くの孫みたいな子たちに接したのは初めて。以前の自分なら考えられなかったよ。

— Rondってどんなところですか。

まるっきり新しい仕事。たまたま来たわけだけど、びっくりはしているよ。まあ誰でも驚くよね。今は、少しでも役に立てればいいと思っているよ。それ以上のことはまだわからないね。完全に Rondに染まっているわけじゃないから（笑）。



## ■山縣和美さん（30代）

— Rondに入ったのはいつですか。

6年ほど前です。去年の2月に一度退職して、別の仕事に就いたんですが、また Rondに戻ってきました。ただ、まだその別の仕事から完全に足を洗えたわけではないので、完全復帰ではないんですが。出戻りです。

—きっかけは。

普通にハローワークで見つけました。当時は、事務のお仕事を Rondが募集していたんですね。

—どんなお仕事をされていますか。

事務です。1件だけコーディネーターも…。先月ヘルパー2級の資格を取りました。ゴールデンウィーク、暇だったので…。今後はヘルパーとしても入るつもりです。たぶん。あまり使い物にならないかもしれませんが。事務の仕事は、一時期は大変でした。よく谷さんに当たっていました。でも今は、自分がレベルアップしたらしく、割と楽にこなせています。

— Rondってどんなところですか。

どんどん膨張してますよね…。この先どうなるんでしょうか…。距離を置いて状況を見られる人も必要で。私も、お金の面はかなり突っ込んで意見を言っていますが。

## ■松田泉さん（70代）

— Rondに入ったのはいつですか。

去年の4月からです。

—きっかけは。

或る利用者のお母さんと、舞踊の会（萌木会）がいっしょで。運転の仕事を手伝ってもらえませんか、とお願いされて。その頃は Rondのメインの運転手さんは、山崎徹さんくらいだったと思うんですね。

—どんなお仕事をされていますか。

もとは農協に勤めていましたね。その後、幼稚園で9年間、バスの運転手もしていました。その幼稚園にも、障害のある子が何人かいて。それでもやっぱり、最初 Rondに来た頃はびっくりしましたよ。大変な仕事だと思いましたね。今は成人の方のドライバーも多いですね。

— Rondってどんなところですか。

最初は小さい障害の子にどう接していいのかわからず、こわかったけど、慣れてきますとね、子どもに「じいじ」なんて言われると嬉しいですね。まんざらでもないです（笑）。ほんとに孫みたいなものですよ。はじめは Rondがどんな場所か全然わからず、不安はありましたけれど。困っている人たちがいるんなら、やってみようかと思ってきましたね。



## ■山崎静香さん

— Rondに入ったのはいつですか。

3年半ほど前です。

—きっかけは。

ヘルパーの海老原さんにひっぱってこられました（笑）。

—どんなお仕事をされていますか。

入浴入浴入浴！あとは外出のお手伝いです。車イスの方が多くですね。大きな車の運転もしますよ。ガテン系ですね（笑）。最近では体力的にちょっと弱っていますが…。

— Rondってどんなところですか。

怖いところ（笑）。あれよあれよというまに、谷さん・遠藤さんのマジックにはめられてしまいました。（これから入浴介助なので、こんな恰好をしています！）



## ■佐藤京子さん

— Rondに入ったのはいつですか。

2003年です。

—きっかけは。

話せば長くなりますが…一言でいうと谷さんの紹介です（笑）。

—どんなお仕事をされていますか。

タイムケア、すいすい、ずんずん、水曜クラブと金曜倶楽部…。すごいですね、なんでもやりますね、わたし（笑）。

— Rondってどんなところですか。

摩訶不思議なところ（笑）。まあ自由な感じで仕事ができるかなあ。いろいろな意味で、ですけど。



## ■狩野暢晃さん（27歳）

— Rondに入ったのはいつですか。

今年の1月です。

—きっかけは。

福田八重子さんに紹介してもらいました。色々食べさせてもらいましたから断れず…。買収されました。

—どんなお仕事をされていますか。

タイムケアと、主に事務です。障害児に関わったのははじめてですが、面白い仕事ですね。特に事前に不安などもありませんでした。 Rondの行く末には一抹の不安を感じますが…（笑）。いまヘルパー2級の教室に通っているところです。

— Rondってどんなところですか。

（苦笑）。

## ■納田雪絵さん

— Rondに入ったのはいつですか。

10日前です。

—きっかけは。

桑原さんの紹介です。もともとは麻生養護学校の教員で、ソレイユの子たちの訪問級の担当だったんです。重心の子たちが多かったですね。

—どんなお仕事をされていますか。

今はまんぼうで働いています。子どもたちがかわいくてしかたないです！楽しいです。いちばん密に関われますから。教員のときとはまた違う関わり方です。

— Rondってどんなところですか。

まだ入ったばかりですので…。とても賑やかなところですね。当面はまんぼうさん中心に入っていこうと思います。子どもたちのおかげで、今は楽しくて仕方ないです。



# SSKS 療育ねっとわーく川崎

2009年8月20日発行  
No.119 (2800部)  
NPO法人  
療育ねっとわーく川崎  
発行者 江川 文誠  
編集者 谷 みどり

## 明日香のたまてばこ



今日は。いよいよ夏本番ですね。体温調節が下手な私は、嬉しいような悲しいような・・・。バテなように頑張ります。今月から訓練も二週間に一回になってしまい、緊張具合がちょっと心配です。現状維持ができるよう、自分でコントロールをしながら頑張っています。

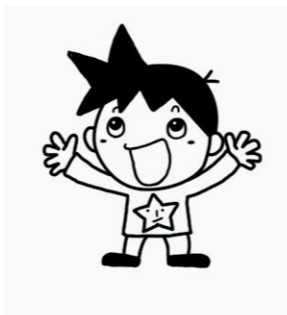
先日、駐停車禁止除外指定証の更新へ、初めて自分で行って来ました。今までずっと母が手続きに行っていて、私は正直手続きの方法も全く知りませんでした。今年6月一杯で有効期限切れだったので、母に「自分で行って来なさい。」と言われたのです。そりゃそうですよね。自分の為の証なのだから！何年か前から歩行困難者使用中というのになり、本人に出るようになりまして。そうすると、ヘルパーさんの車でも私が乗っている時に使えますよね。

早速、必要な書類を聞きに多摩警察へ行きました。警察なんて殆ど行かないので、ちよつとドキドキでした。ステッカーを持っていたので、それに気付いてくれた警察の方が丁寧に説明してくれました。本当にありがとうございました。必要書類の

中に住民票があり、これも初めて自分で取りに行きました。母やヘルパーさんに教えてもらいながら、また一つ勉強しました。本当に経験して重要ですよえー。必要書類を揃えて提出し、その一カ月後、新しい証をもらって来ました。

今回、更新手続きを自分でした事により、初体験が沢山あり私にとつてすごく勉強になりました。いくら人から教えてもらったとしても、経験しなければ分からない事が沢山あります。例えば失敗したとしても、失敗から学ぶ事もあります。今回も、こうすれば良かったと思う事が多々あります。失敗しなければ分からないですよ。失敗と言っても、限度はありますが・・・経験する事の重要性に改めて気付かされたので、これからも積極的に行動しなきゃと思った私でした。

鈴木明日香



※今月号(8月)は会員向けページのみ発行になります。一般向け紙面は学校などが、お休みになることもあり、休刊させて頂きますので、ご了承ください。

## 療ね事務局便り

今年も「夏の家」の開催準備に追われながら日々を過ごしています。12年も続くこのイベントは毎年参加されるボランティアさんに大きな影響を与え、「福祉の道」に進まれる方もいるほどインパクトが強いイベントになっています。

これも、「障害」のある方たちのパワーだと改めて感心させられます。

さて、先月号でお知らせした「療

ねほつとサロン」ですが、引き続きお知らせをしたいと思います。

テーマは「第3次かわさきノーマライゼーションプラン」について、川崎市の考え方と具体的な施策について素朴な疑問を話し合っていく予定です。

川崎市のノーマライゼーションプラン考え方は、大変評価できるものがありますが、実際の施策の施行については、考え方と大きな隔たりがあるように思えます。

このあたりを中心に検証していきたいと考えています。

難しい話ではなく、「何で?」、「なるほど・・・」と素朴な疑問を理解できるような話し合い(サロン)にしたいと思っています。

是非、お気軽に参加ください。

9月2日(水) 10時30分~12時30分  
サポートセンターロンドにて

## 編集後記

養護学校で、訪問部の教員をしていた頃、担当したIちゃん。抱っこしても歌を歌っても、全く笑ってくれない。それどころかすぐに眠ってしまう(ふり?)。思いあまつて、お母さんに、「何が一番、喜びますか」と聞いたら、「お風呂ね」ということで、一緒にお風呂に入ることに。今のように水着を着るなど思いもつかず、3人でゆつたり入っていました。なるほど、Iちゃんいい顔してくれる。ある時、お母さんがお出かけし、二人だけで入ろうとしていたら、ベランダを開ける音が・・・夜勤明けのお父さんが帰ってきてしまった!まだ、20代だった私は思いつきり叫びました。「外で待っててくださいー」。お父さんは、授業だからと、いつものようにお風呂でゆっくり遊び終える私たちをジッと待つ羽目に。今も入浴介護をする時、あの時のことを思い出す。そして、みんながお風呂に入れたらいいと思う。(谷)

■おしらせ■  
◎ご不要なビニールプールがあったら:まんぼうの子どもたちが大好きな水遊び、なのにビニールプールに穴があいてしまいました。いらぬビニールプールがあったら、ぜひお譲りください。ご連絡は、谷まで。

夏の家Cグループは、新型インフルエンザの感染拡大が心配されることから、中止となりました。

## 社会福祉法人らぽおの樹設立記念企画 カウントダウンコンサート 「いのちの詩 ことばの花」

9月23日祝日(水) 午後2時半開演

川崎市 多摩市民館 大ホール

入場料 一般・前売り2500円(当日2999円)

障害・高齢の方・2000円

中高生・1500円 小学生・1000円

出演者 檜山文枝 朗読・・・星野富弘の世界

岡田由美子 ソプラノ 音登夢 ピアノトリオ

チケットのお問い合わせ、申し込み

TEL044-976-1841 らぽおるまで